特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

教育

4月に1年生になるお子さんのいる家庭に通知を送ります

4月から市立小・中学校に入学するお子さんのいる家庭に、入学日と登校する学校を指定した「入学期日および学校指定通知書」を送付します。

対　象
・小学校…平成24年4月2日～平成25年4月1日に生まれた方
・中学校…平成18年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方

■次のような場合は連絡してください。
・1月下旬までに通知が届かないとき
・3月末日までに転出・転居するとき
・私立学校などに入学するとき
・外国籍市民の方で、市立小・中学校に入学を希望するとき
・横田基地内に住所があるとき

■次のような場合は、指定された学校を変更することができます。
・住宅の新築または購入などの理由で、指定学区外に転居する予定があるとき
・指定学校の変更を行い通学している小学校を学区域とする中学校へ入学を希望するとき

※変更を希望する場合は、問い合わせてください。

問合せ　学校教育課学務係㈜358

健康

特定健診の結果、治療が必要と診断された国保加入の方へ

国民健康保険加入者で、特定健診の結果、治療が必要な状態であっても医療機関を受診していない方に、市が委託した事業者から受診をお勧めする通知や電話連絡をします。早期に受診して、病気の重症化を予防しましょう。

問合せ　保健センター㈜623

イベント

羽村市市民提案型協働事業はむら市民ギャラリー

第31回作品展「奥多摩いろは歌留多展」

大正末期から昭和初期ごろに、立川以西の奥多摩の名勝を知ってもらおうと西多摩村（現羽村市）で製糸業を営んでいた羽村春市さんを中心に、4人の方が作った「奥多摩いろは歌留多」。当時の観光スポットが描き出されています。奥多摩地域の「今」と「昔」をじっくりご鑑賞ください。

日　時　1月6日㈰～13日㈰の午前10時～午後5時（最終日は午後3時まで）
会　場　コミュニティセンター2階談話ホール
主　催　市民ギャラリー運営委員会
※羽村市民が創作した作品の展示発表を支援する団体です。
協　働　地域振興課市民活動センター係㈜632
問合せ　市民ギャラリー運営委員会（伊藤）☎090－6533－0229

第21回羽村市地域教育シンポジウム

子どもと大人がテーマについて意見を交換し合う「地域教育シンポジウム」。今回のテーマは「コミュニケーションについて考えよう～あなたはどう伝えていますか…～」です。

羽村第一中学校と都立羽村高等学校演劇部の共演による、テーマに基づいた寸劇の後、小学生、中学生グループに分かれ、大人を交えてフリートークを行います。どなたでも参加できます。

▲ポスターに使用している羽村第二中学校美術部の作品

日　時　1月19日㈯午後2時～4時15分（開場午後1時30分）
会　場　ゆとろぎ小ホール
問合せ　生涯学習総務課生涯学習推進係㈜363

募集

羽村市史編さん嘱託員（専門調査員）募集

応募資格　大学で歴史学（できれば日本近現代史）を専攻し、博物館法第5条に規定する学芸員となる資格を有する、または当該資格と同等の知識・経験を有すると認められる方
募集人員　1人
勤務日時　月～金曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時
※会議、事業などにより、1日7時間（週35時間）の範囲内で変更の場合あり
勤務場所　羽村市役所（資料調査のため、市内または管外出張あり）
勤務内容　市史編さんのための各種資料の調査・整理、羽村市史編さん部会間の連絡調整、市史編さん室の業務のサポートなど
雇用期間　採用の日～平成31年3月31日
※勤務成績により、年度ごとに更新する場合があります。
報酬（時給）　1400円
選考方法　書類選考・面接（面接日は後日連絡します）
必要書類　履歴書（顔写真添付）、学芸員有資格者の方は卒業証明書および博物館に関する科目の単位修得証明書、学芸員の資格を有しない方は同等の知識・経験がわかる経歴書（様式任意）
応募方法　1月15日㈫午後5時までに、必要書類をEメール、郵送（必着）または直接応募先へ
応募先・問合せ　市史編さん室㈜364・365　〒205－8601（所在地記載不要）
✉s108000@city.hamura.tokyo.jp

都市計画審議会市民公募委員募集

羽村市都市計画審議会は、市長の諮問（しもん）に応じて都市計画に関する事項を調査・審議する機関です。現在の委員の任期満了に伴い、市民公募委員を募集します。

応募資格　市内在住・在勤・在学の18歳以上で、市の他の審議会などの委員でない方
募集人員　2人
任　期　5月から2年間
開催回数　年1～2回（1回2時間程度）
報酬（日額）　1回9000円
選考方法　作文による選考（選考結果は、応募した方各人に通知します）
応募方法　1月15日㈫～29日㈫に「人口減少社会における羽村市のまちづくりについて」の考えを800字程度にまとめた作文と「住所・氏名・生年月日・性別・職業・電話番号」を記入したものを、ファクス・Eメール・郵送（必着）または直接応募先へ
応募先・問合せ　都市計画課都市計画係㈜288　〒205－8601（所在地記載不要）
✉s401000@city.hamura.tokyo.jp

1月のテレビはむら

市長と語ろう2019
ゲスト　大谷恵理架さん

夢をもって活動している市民と並木市長の対談。今回は、中学校3年生で数々の賞を獲得しているクラシックギタリスト、大谷恵理架さんが登場します！

ケーブルテレビ（毎日放送・木曜日更新）
TCN 055ch　午前9時～／午後5時～／午後9時～
地上デジタル放送（毎週土曜日放送）
TCN地上デジタル 10ch（101ch）
午後1時30分～／午後5時～／午後9時～
YouTube
羽村市公式動画チャンネルで配信しています。

問合せ　広報広聴課広報係㈜505

昨年は、ごみの減量と再資源化にご協力いただき、ありがとうございました。
今年も引き続き「3R」の推進に、ご協力をお願いします。

たま川減右衛門・量右衛門
リサちゃん&いくるちゃん

スプレー缶やカセットコンロ用ガスボンベを捨てる場合は、使い切ってから、缶には穴を開けずにそのまま「有害ごみ」として出してください。穴を開けるときに爆発などの危険があります。

ご注意ください！スプレー缶などの捨て方

問合せ　生活環境課㈜205